

問い合わせ先

総務部政務課政策評価広報室

海上保安報道官 一條 正浩

03-3591-9780 (直通)



海上保安庁

平成23年3月31日

## 平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震への対応等について

(第26報) 平成23年3月31日0600現在

(下線部分は第25報からの変更点)

### 1. 対応勢力

#### ○東北地方太平洋側投入勢力

船艇	54隻(派遣36隻)
(内訳)	
巡視船	39隻
巡視艇	9隻
航路標識測定船	1隻
測量船	5隻
航空機	19機(派遣16機)
(内訳)	
固定翼機	2機
回転翼機	17機
特殊救難隊	6名
機動救難士	6名
機動防除隊	4名

※ 当初は日本海側も含めて津波警報・注意報が発令されたことから、全管区において船艇航空機を発動したが、津波警報等が解除されたことに伴い、現在は被害の激しい東北地方太平洋側に船艇・航空機を派遣投入して、当該地域での対応に全力をあげている。

### 2. 救助状況

[3月31日0600現在 これまでに当庁が救助した人数 358名]

【東北地方】

《岩手》

大槌 13日、吉里吉里中学校（上閉伊郡大槌町）に避難した負傷者1名を、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

大槌 14日、大槌ふれあい運動公園の負傷者1名を、当庁ヘリにより搬送完了

釜石 13日、大平中学校負傷者2名を、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

釜石 13日、港内孤立者2名を、巡視艇きじかぜにより救助完了

《宮城》

塩釜 12日、航行不能となった「第三クニ丸」（9名乗船、4名行方不明）の乗船者1名を当庁ヘリにより吊り上げ救助完了（残り4名は僚船に曳航され救助）

塩釜 12日、塩釜市桂島の傷病者6名を、当庁ヘリにより救助完了

石巻 12日0832、ヤマニシ造船所にて建造中の船舶「トリパン」（81名乗船）から乗船者全員の救助完了（当庁71名、海上自衛隊10名）

石巻 12日0928、上記造船所にて建造中の船舶「サイダージョイ」（31名乗船）から全員を当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

なお、ヤマニシ造船所から流出したのは上記2隻のみと確認がとれている

石巻 12日、雄勝湾の漂流船から2名全員を、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

石巻 12日、港内の孤立者62名を、巡視船いすず搭載ゴムボート、石巻監視取締艇により救助完了（一部の孤立者の救助は海上自衛隊と連携）

石巻 12日、石巻郊外の「ブルーライナー」から病気を発症した乗客1名、監視取締艇にて救助完了

石巻 12日、石巻工業港内絡索船乗員2名、巡視艇しまかぜにより救助完了

石巻 13日、市内沿岸部における孤立者13名を、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

石巻 13日、負傷者1名を当庁ヘリにて吊り上げ救助完了

石巻 13日、石巻健康センター孤立者1名、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

石巻 14日、石巻南中里リコー営業所孤立者9名を、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

石巻 16日、石巻市尾崎宮下孤立者1名をヘリにて吊り上げ救助完了

仙台 11日、仙台市消防ヘリポート孤立者13名を、当庁ヘリにより救助完了

仙台 12日、仙台市荒浜小学校孤立者21名を、当庁ヘリにより救助完了

気仙沼 12日、気仙沼港付近のビル屋上に孤立者30名を発見し、当庁ヘリにより全員救助完了

気仙沼 12日、気仙沼海上保安署に避難した負傷者1名を、当庁ヘリにより吊り上げ救助完了

気仙沼 13日、気仙沼消防からの要請で、巡視艇ささかぜにより大島の重病人1名を搬送、救急車に引き渡し

気仙沼 14日、大島から観光栈橋までの傷病者6名、当庁借り上げ船により救助

完了

- 気仙沼 14日、気仙沼消防からの要請で、巡視艇ささかぜにより大島の重病人3名を搬送、救急者に引き渡し
- 気仙沼 15日、気仙沼市内の吐血した急患1名、巡視艇ささかぜにより救助完了
- 気仙沼 17日、気仙沼消防からの要請で、巡視艇ささかぜにより大島の重病人1名を搬送、救急者に引き渡し
- 志津川 13日、漂流漁船の乗船者1名を、当庁ヘリが発見し、吊り上げ救助完了
- 《福島》
- 相馬沖 12日、作業台船「くまの丸」が揚収した1名を、巡視船まつしまにより搬送するも心肺停止
- 相馬 15日、港内で座礁中の「シラミズ」乗船の23名を、当庁ヘリにて吊り上げ救助
- 相馬 16日、港内で座礁中の「パインウェーブ」乗船の23名を、当庁ヘリにて吊り上げ救助
- 相馬 20日、南相馬市立病院に入院中の患者8名を、当庁ヘリにて新潟市民病院まで搬送救助
- 相馬 20日、南相馬市大町病院に入院中の患者9名（ほか付添人2名）を、当庁ヘリにて福島県立医大付属病院まで搬送救助

#### 【その他の地方】

##### 《北海道》

釧路 13日、大黒島灯台孤立者5名をヘリにより吊り上げ救助完了

##### 《千葉》

銚子 11日、乗揚船「第三十三開運丸」から1名を、当庁ヘリにて吊り上げ救助完了

銚子 11日、外川転覆プレジャーボート2隻から計3名を、当庁ヘリにて吊り上げ救助完了

### 3. 対応状況

#### (1) 漂流船等の確認状況

- ・ 漂流船の生存者等確認調査を実施中。これまでに285隻を確認、全て無人
- ・ 31日0600までに、東北太平洋沿岸において、漂流遺体83体を揚収

#### (2) 緊急物資輸送・現場支援

##### 【東北地方】

- ・ 12日、第二管区海上保安本部（塩釜市）に避難した住民に対する毛布200枚、非常食（クラッカー240缶）を陸路輸送
- ・ 12日、巡視船えともにより、室蘭港から青森港まで救援物資（飲料水2ℓ×3000本、おにぎり5000個、パン5000個；北海道提供）を搬送
- ・ 13日、本庁対策本部に「緊急輸送対応班」を設置し、対外調整等を実施

- ・ 13日、八戸港沖の入港待機漁船に対し、食料等支援物資を供与
- ・ 13日、岩手県尾崎白浜の孤立した被災者に対し、発電機用燃料を供与
- ・ 14日、巡視船の現場派遣にあわせ、神奈川県から岩手県への食料等の救援物資（合計780kg）の搬送を実施
- ・ 14日、巡視船の現場派遣にあわせ、釜石、宮古市への救援物資（毛布100枚等）の搬送
- ・ 15日、江島（宮城県牡鹿半島沖）の孤立者5名に対し、当庁ヘリにより飲料水（500ml×384本）を供与
- ・ 18日、釜石港にて、給水車9台等に対し、巡視船すずか搭載の清水約8トン、ガソリン6缶（120ℓ）を供与
- ・ 18日、釜石港にて、岩手県振興局手配のトラックに対し、巡視船みうら搭載の救援物資（空ポリタンク50個、バナナ80本入り4箱、りんご38個入り16箱、カップ麺600個等）を供与
- ・ 19日、仙台塩釜港（仙台区）にて、宮城県に対し、巡視船みうら搭載の救援物資（補給水タンク2個、リヤカー20台、簡易ベッド50台、移動式発電機5台、軽油20ℓ×5缶、ガソリン20ℓ×5缶、毛布300枚）を供与
- ・ 20日、仙台塩釜港（仙台区）にて積載した救援物資を、当庁ヘリにより宮城県雄勝町及び南三陸町に搬送
- ・ 21日、釜石港にて、岩手県大槌町（陸上自衛隊経由）に対し、仙台塩釜港（仙台区）で積載した救援物資（菓子、カップ麺10箱等）を供与
- ・ 21日、釜石港にて、釜石市民34名に対し、巡視船2隻による入浴支援を実施
- ・ 22日、釜石港にて、釜石市民16名に対し、巡視船やひこによる入浴支援を実施
- ・ 22日、小名浜港において、福島県に対し、巡視船あまぎ搭載の軽油40kℓを供与
- ・ 23日、岩手県職員による釜石付近被害状況調査に対する業務協力（航空機同乗）
- ・ 13日～28日、大島～気仙沼港間において、巡視艇により自衛官、消防士、島民等延べ319名及び被災者向け物資の輸送を実施
- ・ 28日、岩手県大船渡市合足地区被災者に対して、災害支援車両に燃料を供与
- ・ 30日、巡視船ちくぜんにより博多港から釜石港へ救援物資（食料、日用品等約4.5トン；一般企業提供）を搬送

【その他の地方】

- ・ 15日、茨城県大洗港着岸中の巡視船しれところによる給水作業（約18トン）
- ・ 18日、茨城県大洗港にて、給水車15台に対し、巡視船しれところ搭載の清水約35トンを供与
- ・ 19日、大洗港にて、大洗町等に対し、巡視船しれところ搭載の清水約10.5トンを供与

(3) 輸送路の確保（対象港：八戸、宮古、釜石、久慈、大船渡、仙台塩釜（仙台区）  
仙台塩釜（塩釜区）、石巻、小名浜の計9港）

①水路測量の実施状況

【東北地方】

- ・ 14日、釜石港において測量船「海洋」により、港内の一部について、水路測量を実施
- ・ 15日、宮古、釜石、仙台塩釜港（仙台区）において、測量船3隻による港内の水路測量等実施
- ・ 16日、八戸、宮古、仙台塩釜港（仙台区）において、測量船4隻による港内の水路測量等実施
- ・ 17日、八戸、仙台塩釜港（仙台区、塩釜区）において、測量船4隻による港内の水路測量等実施
- ・ 18日、八戸、仙台塩釜港（塩釜区）において、測量船2隻による港内の水路測量等実施
- ・ 19日、久慈、仙台塩釜港（塩釜区）において、測量船2隻による港内の水路測量等実施
- ・ 20日、仙台塩釜港（仙台区）、大船渡港において、測量船2隻による港内の水路測量等実施
- ・ 21日、仙台塩釜港（塩釜区）、大船渡港において、測量船2隻による港内の水路測量等実施
- ・ 22日、大船渡港、気仙沼港において、測量船2隻による港内の水路測量等実施
- ・ 23日、気仙沼港、石巻港において、測量船3隻による港内の水路測量等実施
- ・ 24日、気仙沼港、石巻港において、測量船2隻による港内の水路測量等実施
- ・ 25日、相馬港において、測量船「天洋」による港内一部の水路測量実施
- ・ 26日、小名浜港において、測量船「明洋」による港内一部の水路測量実施
- ・ 27日、小名浜港において、測量船「明洋」による港内一部の水路測量実施

②港湾の供用状況

【東北地方】

- ・ 15日、釜石港一部供用開始（29日、一部追加供用）
- ・ 16日、小名浜港一部供用開始（28日、一部追加供用）
- ・ 17日、宮古港一部供用開始
- ・ 18日、仙台塩釜港（仙台区）一部供用開始
- ・ 19日、八戸港一部供用開始
- ・ 19日、相馬港一部供用開始
- ・ 20日、久慈港一部供用開始
- ・ 21日、仙台塩釜港（塩釜区）一部供用開始（25日、喫水制限解除）
- ・ 22日、大船渡港一部供用開始（29日、一部追加供用）
- ・ 23日、石巻港一部供用開始（27日、一部追加供用）
- ・ 26日、気仙沼港一部供用開始（30日、一部追加供用）

### 【その他の地方】

- ・ 18日、鹿島港一部供用開始
- ・ 24日、大洗港一部供用開始

### ③航路標識の応急復旧状況

#### 【東北地方】

- ・ 青森県（八戸保安部） 4基復旧済み
- ・ 岩手県（釜石保安部） 2基復旧済み
- ・ 宮城県（宮城保安部） 27基復旧済み
- ・ 福島県（福島保安部） 2基復旧済み

#### 【その他の地方】

- ・ 22基復旧済み

### ④その他

- ・ 15日、国土地理院と窓口を設定し、同院所属航空機からの情報提供体制を確立

## （4）航行安全

- ・ 福島原発に関する航行警報発出
- ・ 福島第一原発に係る避難指示（20km）、屋内退避（30km）及び福島第二原発に係る避難指示（10km）を受け、巡視船（特殊救難隊、機動防除隊同乗）により同周辺海域において監視警戒中
- ・ 航路標識、航路障害物等に関する航行警報
- ・ 航路標識の被害状況調査を実施中（夜間の視認調査を含む）
- ・ 10港で船舶の航行制限等を実施中
- ・ 無人漂流船を曳航処理するため関係機関と連携して作業中  
巡視船により漂流船29隻を曳航完了、3隻を曳航中
- ・ 21日、仙台塩釜港（塩釜区）において、軽油等を搭載したタンカー「鶴宏丸」の入港警戒を巡視艇、航空機により実施

## （5）防災関係

- ・ 11日～12日、千葉コスモ石油LPGタンク火災に対し、当庁消防船等及び海上災害防止センター所属船により消火活動実施
- ・ 17日、仙台塩釜港（仙台区）全農タンクからのガソリン漏油事故に対し、巡視艇により海上のガス検知作業を実施。異状を認めず。

## 4. 当庁の被害状況

### （1）巡視船艇

二管区 宮城 PLくりこま（松島湾内にて無人座礁中。機関室に浸水あるも応急措置済み。船体に傾斜あるも状態安定）

### （2）航空機

仙台基地 固定翼 1 機流出、固定翼 1 機及び回転翼 2 機が浸水

宮城分校 回転翼 1 機浸水

整備工場（ジャムコ、仙台市）回転翼 1 機が転倒及び浸水、固定翼 1 機及び回転翼  
1 機が浸水

### （3）施設関係

#### ① 庁舎

二管本部、宮城：5 階、6 階及び 7 階の内部壁に亀裂あり

釜石、宮古、気仙沼、石巻：基地機能不能

仙台基地：基地機能不能

三管区内においても損傷等を受けた施設あり

#### ② 航路標識等

倒壊、傾斜 50基

消灯 48基

移動、流出 44基

欠射 1基

#### ③ 通信施設

情報通信関連機器損傷 26 件